

## 第128回技術倫理協議会 議事録

1. 日 時：2024年9月30日（月） 10:00～11:10
2. 場 所：オンライン会議（Teams）
3. 出席13名、欠席6名（役職順／所属順、敬称略）

|    | 役割     | 氏名     | 所属学協会             | 出欠 |
|----|--------|--------|-------------------|----|
| 1  | 議長     | 南 裕二   | 電気学会              | 出席 |
| 2  | 副議長    | 石川 孝重  | 日本建築学会            | 出席 |
| 3  | 副議長(副) | 塩原 亮一  | 日本技術士会            | 欠席 |
| 4  | 幹事(主)  | 横山 真吾  | 電気学会              | 出席 |
| 5  | 幹事(副)  | 鎌田 潤一  | 日本建築学会            | 出席 |
| 6  | 幹事(副)  | 桑江 良明  | 元議長 日本技術士会        |    |
| 7  | 委員     | 吉開 範章  | 公正研究推進協会          | 出席 |
| 8  | 委員     | 皆川 勝   | 公正研究推進協会          | 出席 |
| 9  | 委員     | 難波 由樹  | 電気学会              | 出席 |
| 10 | 委員     | 森下 壮一郎 | 電子情報通信学会          | 出席 |
| 11 | 委員     | 木下 宏揚  | 電子情報通信学会          | 出席 |
| 12 | 委員     | 伊藤 和也  | 土木学会              |    |
| 13 | 委員     | 三輪 準二  | 土木学会 専務理事         |    |
| 14 | 委員     | 檜山 爲次郎 | 日本化学会             |    |
| 15 | 委員     | 後藤 達乎  | 日本化学会             |    |
| 16 | 委員     | 金光 秀和  | 日本機械学会            | 出席 |
| 17 | 委員     | 佐藤 国仁  | 日本機械学会            |    |
| 18 | 委員     | 大場 恭子  | 日本原子力学会           |    |
| 19 | 委員     | 中野 智仁  | 日本原子力学会           |    |
| 20 | 委員     | 鈴木 賢太  | 日本工学教育協会          | 欠席 |
| 21 | 委員     | 吉田 和行  | 日本非破壊検査協会         | 欠席 |
| 22 | 委員     | 村田 裕幸  | 日本マリンエンジニアリング学会   |    |
| 23 | 学識委員   | 仙田 満   | 日本工学会フェロー         |    |
| 24 | 財務担当理事 | 土井 美和子 | 日本工学会理事会技術倫理協議会担当 | 欠席 |
| 25 | 事業担当理事 | 蘆立 修一  | 日本工学会理事会技術倫理協議会担当 | 出席 |
| 26 | アドバイザー | 長島 昭   | 元議長               |    |
| 27 | アドバイザー | 池田 駿介  | 元議長 日本工学会フェロー     |    |
| 28 | アドバイザー | 大輪 武司  | 元議長               |    |
| 29 | アドバイザー | 日高 邦彦  | 元議長 電気学会          | 欠席 |
| 30 | アドバイザー | 三木 哲也  | 元議長 電子情報通信学会      | 出席 |
| 31 | アドバイザー | 札野 順   | 元議長 日本工学教育協会      |    |
| 32 | アドバイザー | 松久 寛   | 元議長 日本機械学会        |    |
| 33 | アドバイザー | 草柳 俊二  | 元議長 土木学会          |    |
| 34 | オブザーバ  | 鶴原 稔也  | 電子情報通信学会          | 欠席 |
| 35 | オブザーバ  | 吉沢 清晴  | 日本技術士会            |    |
| 36 | オブザーバ  | 岩西 伸介  | 土木学会              |    |
| 37 | 事務局    | 木暮 賢司  | 事務局               | 出席 |

#### 4. 議題

- (1) 前回議事録（案）について（審議）（技倫資料128-3-1, 2）
- (2) 公開シンポジウムのテーマ案（審議）（技倫資料128-5）
- (3) 会員学協会活動報告について（報告）（技倫資料128-4）
- (4) 次回以降協議会日程について（審議）（資料なし）
- (5) その他

#### 5. 議事

- (1) 前回議事録（案）について審議し、承認を得た。
- (2) 公開シンポジウム検討について審議し、次回での最終版確認を経て、日本工学会 HP で開催を告知することとなった。
- (3) 会員学協会活動の報告があった。
- (4) 次回以降協議会日程について審議し、下記の通りとなった。
  - ① 第 129 回：2024 年 10 月 28 日（月）
    - \* 時間：10:00～11:30
    - \* 場所：Teams
  - ① その他：次回、電気学会から、事例集第 3 集を紹介する予定となった。

### 第 128 回技術倫理協議会 会員学協会活動報告

|   | 学協会名     | 報告概要   |
|---|----------|--|
| 1 | 公正研究推進協会 | <p>9 月 4 日（水）に理工学分科会を開催した。主な議事は以下の通り。</p> <p>1. 教材単元の内容等について以下の点を確認した。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) 新単元「機微技術の管理」の完成原稿について確認した。9 月 13 日公開の予定である。</li><li>2) 既存単元「情報技術に関する倫理」の改訂について、単元「人工知能に関する倫理」がその後作成されたことから、WG を設置して検討することとした。</li><li>3) 新単元「農学系の倫理課題」に関して一次原稿を取りまとめている段階であり、内容の調整を進めることが報告された。</li></ol> <p>2. その他の議事・報告</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) 2024 年度全国公正研究推進会議・理工学系分科会（2025 年 2 月 12 日開催、東大安田講堂にて）のテーマについて検討した。全体テーマが「研究活動の国際化に伴う諸課題（仮）」であることを考慮して、新たに公開された単元「機微技術の管理」の執筆者・査読者等から基盤技術の管理、セキュリティ・クリアランスの問題を含め講演をいただく方向で進める。</li><li>2) 論文査読の倫理に関しては既存教材に含まれているが、新しい事例を含む教材に改定をしてほしいとの要望が日本学術会議から APRIN に出ていることが紹介された。</li></ol> |
| 2 | 電気学会     | <p>9/24 に、①「技術者倫理事例集第 3 集 WG」、②「第 76 回倫理委員会」、③「倫理講演会」を開催し、特に③では日本工学会の関係者もご出席頂き、活発な質疑応答がなされた。</p>   |

|    | 学協会名            | 報告概要   |
|----|-----------------|--|
| 3  | 電子情報通信学会        | 技術倫理事例集テキスト版公開準備中（先だって公開していた動画版の資料「学生・生徒を対象にする調査や実験は、どのような倫理的配慮が必要か（壁谷彰慶：東洋英和女学院大学）」のテキスト版が作成され公開準備中です。教育機関で生徒や学生を対象にした実験が行われる際に必要になる配慮について多方面から検討されています。私企業でも従業員を対象にして調査や実験を行うことがままあり、参考になります）  |
| 4  | 土木学会            | —  |
| 5  | 日本化学会           | —  |
| 6  | 日本機械学会          | <p>○日本機械学会 第2回技術倫理委員会<br/> 日時：2024年9月8日(日) 12.00-12.30<br/> 会場：愛媛大学城北キャンパス 共通講義棟 A A12</p> <p>○市民フォーラム「学会と社会との対話：社会の倫理的求めに機械学会はいかにこたえるか」<br/> 日時：同日 13:00 ~ 16:30<br/> 会場：同会場<br/> 司会：比屋根 均（一般財団法人岐阜県公衆衛生検査センター）<br/> 講演1：倫理的課題に対応するために学会に期待される役割 金光秀和（法政大学）<br/> 講演2：技術・倫理・学会 — 私見60年 長島昭（日本機械学会 前会長）<br/> 講演3：日本機械学会の取り組み～現状と課題～ 山本 誠（日本機械学会 会長（東京理科大学））<br/> 講演4：電気学会倫理委員会の活動：倫理綱領と行動規範を中心に 大来 雄二（金沢工業大学）<br/> 講演5：学会が会員の倫理的活動を支援した事例：米 BART の事例を手がかりに 藤木 篤（関西大学）<br/> 全体討論</p> |
| 7  | 日本技術士会          | ・日本技術士会では10/4-10/7に札幌で全国大会を実施予定です。倫理関係では10/4に技術者倫理情報連絡会、10/5に第1分科会で技術者倫理を実施予定です。   |
| 8  | 日本原子力学会         | —  |
| 9  | 日本建築学会          | 特に無し。  |
| 10 | 日本工学教育協会        | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 学会誌での倫理関連連載企画 2025年1月号～11月号計6回計画</li> <li>● 2024年9月の第72回年会（九州大学）でのOS開催</li> <li>● 倫理綱領規定に関するRFP実施（実施中）</li> <li>● 査読倫理指針の策定（編集・出版委員会との連携）</li> <li>● 第3回委員会を6月27日、第4回を9月5日に開催</li> </ul> <p>※夏目賢一先生が9月6日に逝去（ご冥福をお祈り致します）</p>  |
| 11 | 日本非破壊検査協会       | 特に無し。  |
| 12 | 日本マリンエンジニアリング学会 | —  |

(以上)